書いて作る 勤行聖典 ~正信偈~



本教材のねらい

浄土真宗では普段から、親鸞聖人が著した「正信念佛偈」(以下「正信偈」という。)に親しんでいます。 この「正信偈」は、浄土真宗のみ教えの肝要をあらわしたものと言われます。親鸞聖人直筆の「正信偈」 からは、墨や朱による推敲の跡が随所に見られ、一文字ずつに、報恩の思いが込められていることが伝 わってきます。

仏教では、教えや報恩の思いを伝える際に、経典等の書写を行ってきました。親鸞聖人も、師である源空聖人に『選択本願念仏集』の書写を許されたよろこびを、『教行信証』の「後序」に述べられています。

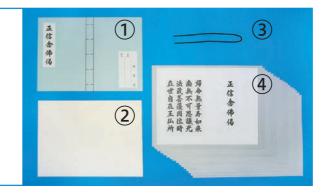
印刷技術が確立した現在、親鸞聖人の制作当時の思いやご苦労を十分に感じることが難しくなっているのではないでしょうか。

ぜひ「正信偈」を書写することで、その一文字一文字を味わいながら、浄土真宗の学びを深めていただきたいと思います。

監修 净土真宗本願寺派 僧侶養成部

セット内容

- ① 表紙(1枚)
- (2) 半紙(20枚 予備含む)※半紙はつるつるした面が表です。
- ③ 綴じ紐(1本)
- ④ お手本シート(16枚)



つかいかた



お手本シートを参考に(敷いても結構です)、 一文字一文字を大切に書写します。



書き終えたら、半紙をすべて二つ折り(山折り)にします。



表紙を谷折りにして、本文の束を挟みます。



パンチで2穴をあけます(クリップなどを利用すると、ずれにくくなり便利です)。



裏表紙から綴じ紐を穴に通し、写真のように表で結びます。



完成。 毎日のお勤めなどにご活用ください。

※ご文の意味や味わいについては、『書いて味わう正信偈』(本願寺出版社)を、あわせてご活用ください。

企画・監修 : 浄土真宗本願寺派 僧侶養成部

発 行: 本願寺出版社

〒600-8501 京都市下京区堀川通花屋町下ル(西本願寺) TEL 075(371)4171 FAX 075(341)7753

http://hongwanji-shuppan.com/

印 刷:株式会社アースワーク

2020年9月1日 第1刷発行

定価1,000円+税 WA02-SH1-①90-02

